

環境調査結果のお知らせ

平成22年8月30日
中央漁業指導所・水産試験場

平成22年8月30日午前10時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知市支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

水温と塩分

水温は29.1～30.1℃で、前回調査時(平成22年7月28日)よりも2～3℃上昇していました。塩分は16.5～31.9で、河川水の流入の影響で0～1m層がやや低くなっていました。

溶存酸素

溶存酸素濃度は2.98～9.58mg/lでした。底層の酸素濃度が低下しており、水深3m以深では2mg/l台になっていました。

プランクトン

降雨の影響で濁りがでており、透明度は1.5mでした。プランクトンの現存量は少なかったですが、有害種のヘテロシグマ・アカシオが2～10cells/ml確認されました。その他、特に危険な有害プランクトンは確認されませんでした。

海水温の上昇と降雨による環境変化で、赤潮が発生しやすい時期です。海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

平成22年8月30日の観測結果(高知市横浜 水深:3.3m 透明度:1.5m)

	今回観測結果			前回観測結果(2010.7.28)		
	水温(℃)	塩分	溶存酸素	水温(℃)	塩分	溶存酸素
0m	30.1	16.5	9.58	28.54	15.48	9.85
1m	30.1	19.8	6.54	28.30	19.83	9.23
2m	29.6	29.5	4.12	26.47	30.06	5.61
3m	29.2	31.7	2.95	25.81	31.47	3.64
底層	29.1	31.9	2.98	25.76	31.53	3.13

プランクトン

		ヘテロシグマ・アカシオ	プロトベリディウム属	ジャイロディニウム・スピラレ
		横浜岸壁	0m	14
	2m	10	2	0
	底層	2	0	2

以上